

赤野井湾におけるホンモロコの産卵状況について

1. 背景

- ・ホンモロコの漁獲量が豊富であった平成7年以前は、南湖がホンモロコの主要な産卵場。
- ・南湖の中でも、赤野井湾はホンモロコ等の在来魚の優良な産卵繁殖場・漁場。
- ・赤野井湾においても、平成7年以前は、ホンモロコの産卵が確認されていた。
- ・その後外来魚の繁殖や南湖の水草の繁茂等により、赤野井湾の在来魚の産卵繁殖機能が喪失。
- ・ホンモロコの回復には、南湖の回復とりわけ赤野井湾の回復が必要不可欠。

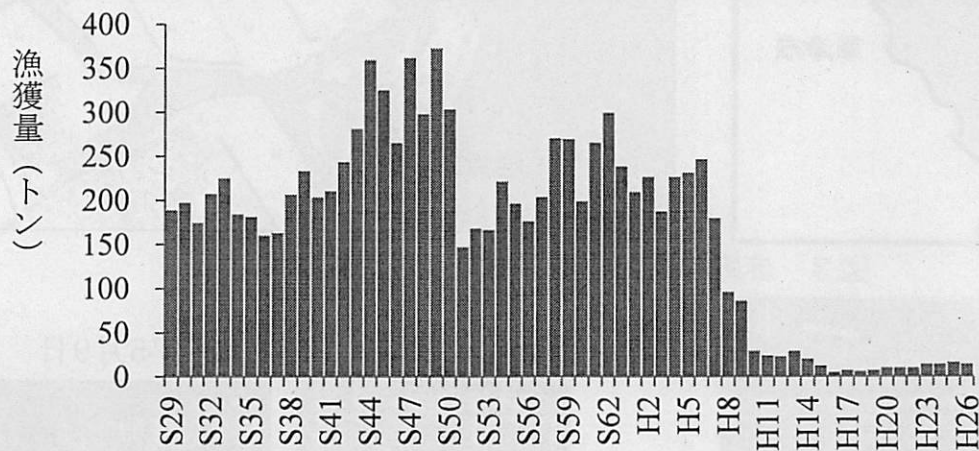


図1 ホンモロコの漁獲量

2. 赤野井湾における漁場回復の取り組み

- ・赤野井湾において、平成26年度から電気ショッカーボート等による外来魚の集中駆除を実施するとともに、周辺の水田で育成したホンモロコとニゴロブナの子魚を放流。
- ・平成26年6月に放流したホンモロコ稚魚は、平成27年1月に北湖でわずかながら(2尾)確認。
- ・平成27年6月に放流したホンモロコ稚魚では、平成28年1月に北湖で広く漁獲されていることを確認。

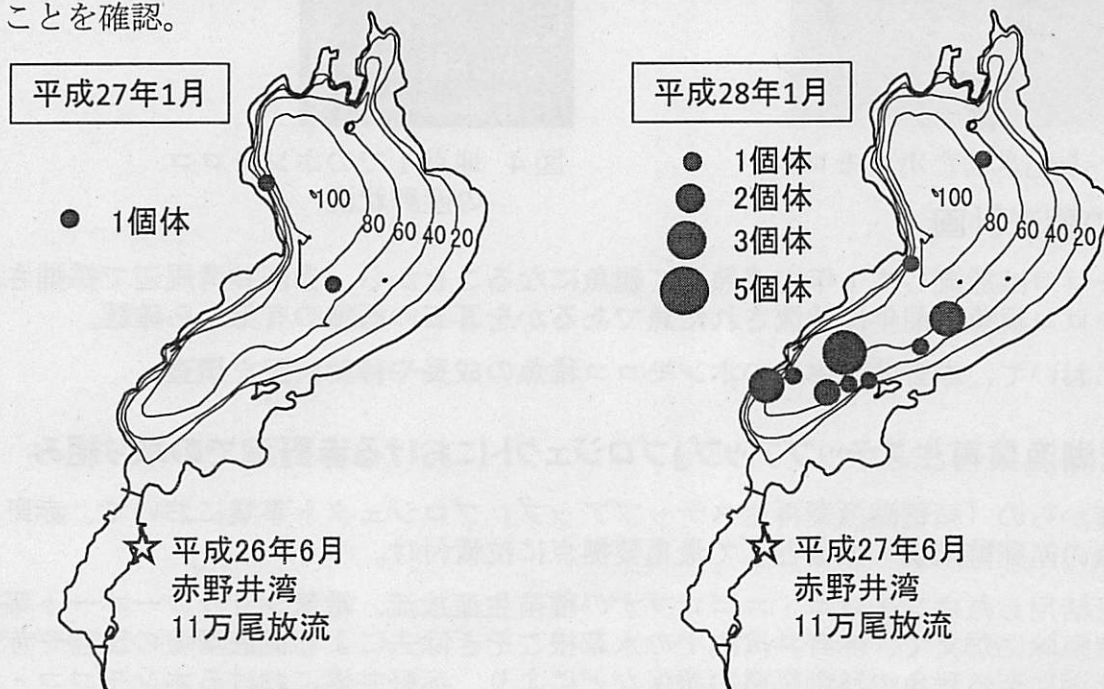


図2 赤野井湾に放流されたホンモロコの北湖での分布

3. 赤野井湾におけるホンモロコの産卵調査結果

- ・平成28年の5月から6月にかけて、赤野井湾周辺でホンモロコの産卵調査を行ったところ、琵琶湖に面する柳の根等にホンモロコの産着卵を確認。
- ・ホンモロコの産着卵は地点1においては5月下旬から6月上旬にかけて、地点2においては5月上旬から6月上旬にかけて確認。

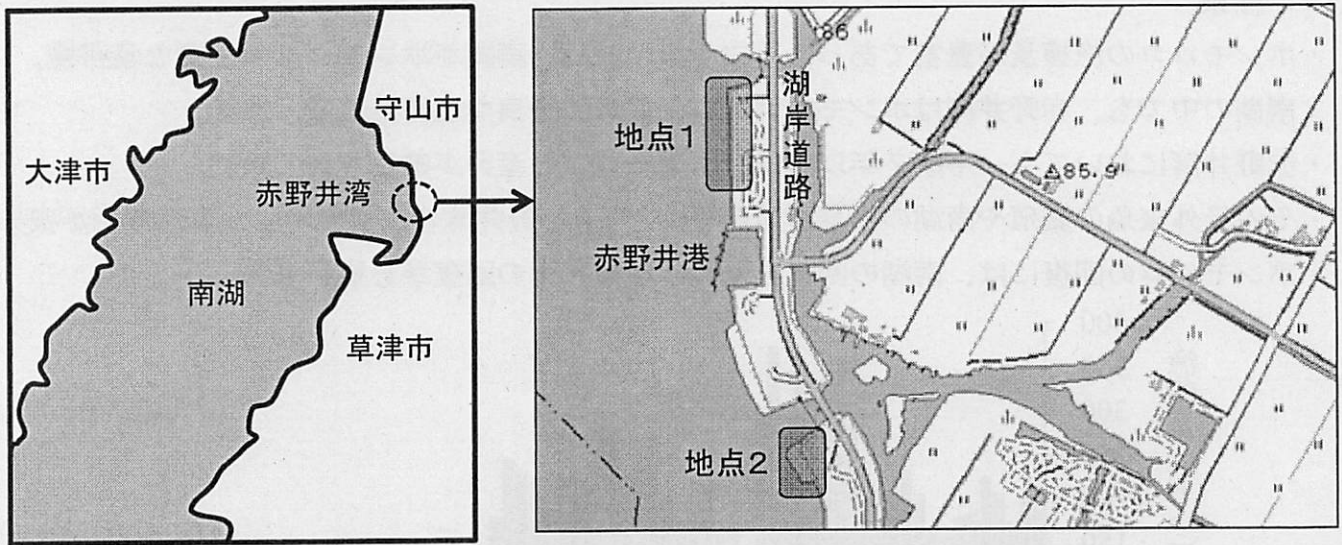


図3 赤野井湾でのホンモロコの産卵場所

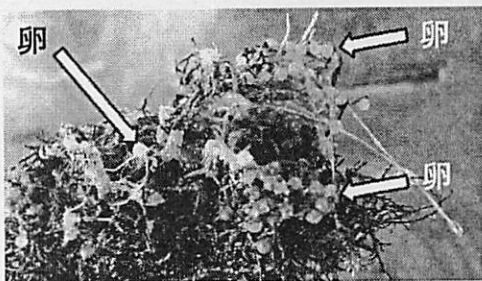


写真1 柳の根に産卵されたホンモロコ卵

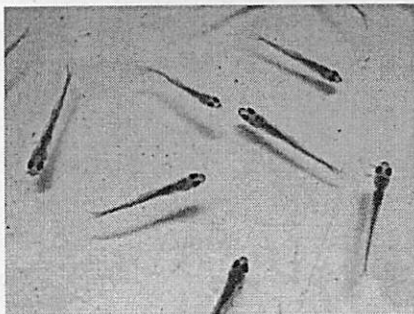


写真2 ふ化させたホンモロコ

H28年5月23日



図4 地点1でのホンモロコの産卵状況

H28年5月9日



図5 地点2でのホンモロコの産卵状況

4. 今後の調査計画

- ・ホンモロコは放流して1年で成熟して親魚になることから、赤野井湾周辺で採捕されたホンモロコ親魚が前年に放流された魚であることを耳石の標識の有無から確認。
- ・南湖において、赤野井湾由来のホンモロコ稚魚の成長や移動状況を調査。

5. 「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクトにおける赤野湾での取り組み

- ・本年度からの「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業において、赤野井湾を在来魚の産卵繁殖場・漁場として最重要拠点に位置付け。
- ・水田を活用したホンモロコ・ニゴロブナの子苗生産放流、電気ショッカーボート等による外来魚駆除に加えて、赤野井湾内での水草根こそぎ除去による湖底環境の改善や赤野井湾から北湖に至る稚魚の移動経路の確保などにより、赤野井湾におけるホンモロコ・ニゴロブナの本格的な資源回復を図る。